

# 夏休み明け2週目の新型コロナウイルス感染症防止対策について（案）

羽生市立岩瀬小学校

文部科学省からの「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル 2020.8.6」に基づいた感染症予防対策です。

## 1. 感染症対策 1日の流れ

	対策
登校 ↓ 教室	<input type="checkbox"/> マスクを着用して登下校させる。 <input type="checkbox"/> 登下校時は、1列歩行で間隔を1m程度空けるよう指導する。 <input type="checkbox"/> マスクをしていない児童には、渡す。 <input type="checkbox"/> 登校後に、すぐに教室で生活カードを提出させる。 ※チェックは、教室及び保健室で行う。
授業中	<input type="checkbox"/> 授業中は、マスクを着用させる。 <input type="checkbox"/> こまめな換気を徹底する。 <input type="checkbox"/> 机の間隔を広くとる（児童の間隔を1m以上空けて座席を配置する。）。 <input type="checkbox"/> 感染のリスクが高い学習活動は換気、身体的距離の確保や手洗いなど感染対策を行った上で実施することを検討する（★は特に感染リスクが高い。） ★「児童が対面形式となるグループワーク」「近距離で一斉に大きな声を出す活動」 ☆理科での「児童が近距離で活動する実験・観察」 ★音楽での「室内で児童が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」 ☆図工での「児童が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」 ★家庭科での「児童が近距離で活動する調理実習」 ★体育での「児童が密集する活動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」 <input type="checkbox"/> 共用の教材、教具、情報機器などを適切に消毒し、使用する前後で手洗いを徹底させる。
休み 時間	<input type="checkbox"/> 密集する遊びや活動は、控えるよう指導する。 <u>友達に触らない。</u> <input type="checkbox"/> 廊下や階段は、右側通行とする。 <input type="checkbox"/> <u>原則、自分の教室にいて、必要のない教室や階に行かない。</u> <input type="checkbox"/> こまめに水分補給をさせる。 <input type="checkbox"/> 外から教室に入るときやトイレの後などには、 <u>石けんによる手洗いをさせる。</u> <input type="checkbox"/> <u>遊具やボールはOK（使用前後に手洗い！）</u>
給食	<input type="checkbox"/> 給食前には、 <u>児童全員に石けんによる手洗い、アルコール消毒をさせる。</u> <input type="checkbox"/> 児童全員にマスク、給食着を着用させる（教職員もエプロンを着用する。）。 <input type="checkbox"/> 給食当番の児童及び教職員は、 <u>発熱や風邪症状がないか、衛生的な服装をしているか、手洗いを徹底しているか、当番を行うことができるかを毎日点検する。</u> <input type="checkbox"/> 食缶を運ぶ前に、配膳台を消毒する。 <input type="checkbox"/> マスクをした状態で、「いただきます」「ごちそうさま」の号令をかける。 <input type="checkbox"/> 机を向かい合わせにせず前向きで食べ、 <u>会話しない。</u> <input type="checkbox"/> 時間内に食べ終わったら、マスクを着用させる。 <input type="checkbox"/> おかわりの配膳は、担任が行う。 <input type="checkbox"/> 歯みがきは、口を結んで行い、うがいも1回自分の席でしてから流しに行く。
清掃	<input type="checkbox"/> 第二保健室は清掃させない。 <input type="checkbox"/> マスクを着用し、 <u>しゃべらないで行う。</u> <input type="checkbox"/> 換気を徹底する。 <input type="checkbox"/> 終了後は、 <u>石けんによる手洗いをさせる。</u>
（放課 後）	<input type="checkbox"/> 教職員で共用箇所の消毒を行う。

## 2. マスクの着用について（今まで通り）

- ・校内において、児童及び教職員はマスクを着用する。
- ・マスクを触らないよう指導する。
- ・マスクを外す際は、ゴムをつまんで外し、なるべくマスクの表面には触れず、内側を折りたたんでしまうよう指導する。
- ・マスクを外した場合は、ジップロックで保管させる。  
ジップロックは定期的に持ち帰り、状態を確認してもらう。
- ・熱中症の防止対策として、児童にはこまめに水分補給をさせ、健康状態を把握する。
- ・熱中症の危険が高い場合は、マスクを外してよい。その際は、換気や児童の間に十分な距離を保つことに配慮する。
- ・運動時におけるマスクの着用は必要ないが、児童の間隔を十分確保する。  
※見学の際は、原則マスクを着用する。ただし、日陰で見学させるなどして熱中症に注意する。
- ・マスクをはずしたら原則しゃべらない。

## 3. 手洗いについて

### ・手洗いの6つのタイミング

①外から教室に入るとき ②咳やくしゃみ、鼻をかんだとき

③給食の前後 ④掃除の後 ⑤トイレの後 ⑥共有のものを触ったとき

- ・手洗いは30秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗わせる。
- ・手を拭くハンカチは個人持ちとして、共用はしないよう指導する。
- ・水道を使う際、待っている児童はテープの後ろで待つ（歯みがきのときも同様）

## 4. 換気について（今まで通り）

- ・授業中も気候上可能な限り常時、2方向の窓（教室後ろ側ドア半分、教室前側窓）を同時に開ける。
- ・授業中に窓を開けられない場合には、休み時間の換気を徹底する。
- ・エアコン使用時にも換気を行う。

## 5. 消毒について

○共有部分 → トイレ、水道、階段の手すりを消毒する

（次亜塩素酸ナトリウム液でなくて家庭用洗剤も代替可能）

○教室の共有部分 → 担任がアルコールスプレーで消毒する

○児童の机やイス → 特別な消毒は不要。しかし、希望者は消毒できるようにするため、アルコールやティッシュは今まで通り置いておく。

## 6. 職員の感染症対策

○朝の検温、記録

○マスク着用

○風邪症状が見られる場合は自宅で休養

○職員室では、他者との間隔を確保、真正面での会話を避ける

※PCR検査を受けた児童やその家族、教員やその家族がいた場合は、管理職に報告してください。